

災害ボランティアコーディネーター 養成講座

～災害時の役割、平常時の活動をともに考え、学ぶ～

第30期



12月14日(土)・15日(日)・22日(日)【3日間】

南海トラフ地震防災対策推進地域に指定されたことを受け、名古屋市でも地震などの大規模災害に対する備えを平常時から行っていくことが重要な課題となっています。

名古屋市では、災害時に全国から集まるボランティアの受付・整理を行い、被災者のニーズを把握してボランティアと結びつけるスタッフとしての役割を担う「災害ボランティアコーディネーター」を養成しています。

市内各地でこれまでの修了生が、災害発生時だけでなく、平常時にも、地域の防災力を高めるために活動しています。積極的に活動していく意欲のある方のご参加をお待ちしています。



日 時／令和元年12月14日(土)・15日(日)・22日(日)
各日9:30～17:00

会 場／名古屋学院大学 名古屋キャンパスたいほう 恵館 メアリーホール
(熱田区大宝二丁目4-45)
(地下鉄名港線「日比野」駅下車 1番出口 徒歩10分)

受講料／無料

定 員／50名(応募多数の場合は抽選)

主 催／名古屋市

共 催／名古屋学院大学

企画運営／認定NPO法人

レスキューストックヤード

運営協力／なごや防災ボラネット



プログラム

日 時		テ ー マ	内 容
1 日目	12月14日(土) 9:30~17:00	防災の基本概念と 災害時における VCの運営を学ぶ	■講義「必ずくる震災を乗り越える ために」 ■講義「災害ボランティアコー ディネーターの役割」 ■グループワーク「災害ボラン ティアセンター受付模擬演習」 等
2 日目	12月15日(日) 9:30~17:00	被災地の状況を学 び、被災者の声を 聞く	■講義「社協と災害ボラン ティアコーディネーターとの関わり」 ■体験報告「被災者の生の声を聞く」等
3 日目	12月22日(日) 9:30~17:00	平常時の活動と ネットワークの 重要性を学ぶ	■講義「災害時要配慮者の課題」 ■講義「地域の防災力を高めよう」 ■グループワーク「考えよう！平常 時にできること」 等

※カリキュラムは都合により、一部変更になる可能性があります。

受講について

対 象／市内在住・在勤・在学の方（中学生以上）で3日間通して受講可能な方、かつ本講座の趣旨を理解し、本市災害ボランティアコーディネーターとして、受講後、災害発生時だけでなく、平常時にも積極的に啓発活動に参加していく意思のある方

定 員／**50名**(応募者多数の場合は抽選となります)

受講料／**無料**

➤当講座を修了された方には名古屋市長名の修了証を交付されるほか、本市「災害ボランティアコーディネーター」として登録されます。
また、災害発生時には、協力依頼や各種情報の提供をすることがあります。

申し込み方法

➤往復はがき又は電子メールに

①住所、②氏名(ふりがな)、③電話番号、④学校名または勤務先(市外在住の方のみ)
⑤年齢、⑥メールアドレス を記入し、市民活動推進センターへお申し込みください。

※ 電子メールの場合は、件名を「災害ボランティアコーディネーター養成講座」としてください。

※ 電子メールでのお申し込みにつきましては、受付完了のメールを送信いたします。3日以上経過しても返信がない場合は、お手数ですが市民活動推進センターまでお問い合わせください。

締 切／令和元年12月4日(水) 必着

【申し込み・問い合わせ】

名古屋市市民活動推進センター

〒460-0008 名古屋市中区栄3-18-1 ナディアパーク デザインセンタービル6階

TEL:052-228-8039 FAX:052-228-8073

Eメール: npo@shiminkeizai.city.nagoya.lg.jp

URL: http://www.n-vnpo.city.nagoya.jp/

検索

なごや★ぼらんぼナビ